

主な興味地点

●弁慶屋敷跡

兄頼朝に追われた義経主従が立ち寄り、白粟五升を炊かせ空腹を満たした屋敷跡といわれ、かつて弁慶が住んだことがあるという言い伝えから「弁慶屋敷」と呼ばれています。

●五位塚墳丘群

安倍氏とともに「前九年の役」を戦い厨川柵で源軍に敗れて酷刑に処された藤原清衡の父、経清と、その一族一党の霊を弔うためにつくられた墓と伝えられる多くの塚群があります。

また、塚の北西約1kmには清衡の生誕の地であり、平泉に移るまでの青年期を過ごしたともいわれる豊田館跡があります。



●多聞寺跡

義経主従はここに宿を取り、その謝礼として「笈」を置いて去ったといわれています。また隣接地には明治記念館があります。

この建物は明治7年、郡民の浄財により県下初の西洋医学の殿堂「岩谷堂共立病院」として建築され、菊田一夫作「鐘の鳴る丘」のモチーフとされた建物としても有名です。



Course Guide

コースの概要



主要観光行事

江刺甚句まつり
5月3日～5月4日

開催場所
岩谷堂町内

向山公園桜まつり
4月中旬～5月初旬

開催場所
向山公園

江刺夏まつり
8月中旬

開催場所
岩谷堂町内



●旧岩谷堂共立病院

当コースのお問い合わせ・ご連絡先

岩手県江刺市保健衛生課

〒023-11 江刺市大通り1-8
☎0197-35-2111

新・奥の細道

NEW OKUNOHOSOMICHI ESASU

(伝説義経北行コース) のみち①
東北自然歩道



32

源義経は、波乱に富み、悲劇的な一生を終えた武将として人気が高く、そのため、平泉で討死にせず、北へ落ち延びたという伝説が各地に伝えられている人物です。その義経主従が北へ向かう途中に立ち寄ったと伝えられる「弁慶屋敷跡」や「多聞寺跡」をたどるコースとなっています。

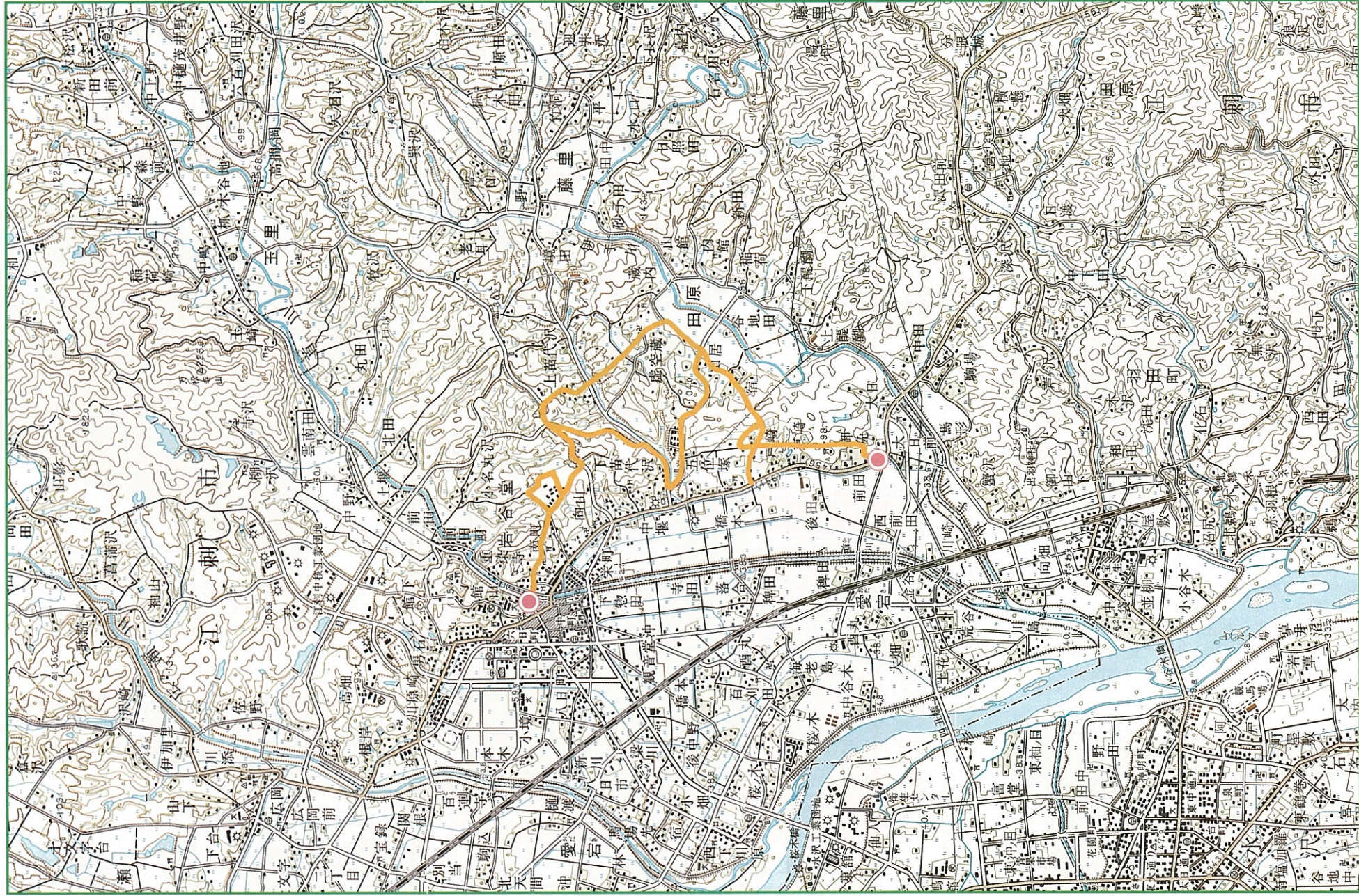
(Course Time)

弁慶屋敷跡 1.9km 30分	五位塚墳丘群 1.1km 15分	豊田館跡 3.2km 50分
多聞寺跡		



Course Map

1
50,000



この地図は、建設省国土地理院院長の承認を得て、同院発行の「50,000分の1地形図を複製したものです。」
(承認番号 平 8 第 56 号)